

地域貢献と市に 100万円寄付

佐野遊技業組合

【佐野】市内のパチンコ店でつくる「佐野遊技業協同組合」の五月うつとめよししげ月女善重おかべまさしで支部長は13日、市役所本庁舎を訪れ、岡部正英市長に組合の寄付金100万円を贈った。

五月女支部長は「業界への一般のイメージは改善されていないところもある。他業界よりも積極的な地域貢献をしていきたい。今後



岡部市長に寄付金の目録を手渡す五月女支部長(右)

るはずなので、遠慮なく声を掛けてほしい」などと話した。岡部市長は「多額の寄付金は大変ありがたい。市民のために使わせていただく」と礼を述べた。

同組合は1966年、県遊技業協同組合の設立に合わせ発足。現在は市内17のパチンコ店が加盟している。